

博物館

1 基本理念

- ・市民の創造性を高めます。
- ・郷土を大切にすることを育みます。
- ・世代をつなぎます。
- ・歴史を未来に活かします。
- ・学校教育をより豊かなものにします。

2 施設の概要

- ・名称 四日市市立博物館
- ・所在地 四日市市安島一丁目3番16号
- ・設立年月日 平成5年4月1日
- ・開館年月日 平成5年11月1日
- ・丹羽文雄記念室オープン 平成18年12月9日
- ・リニューアルオープン 平成27年3月21日
- ・敷地面積 1,845.840 m²
- ・建設面積 1,590.397 m²
- ・延床面積 10,147.108 m²
- ・建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
地下2階、地上6階

・主な室名と面積

展示・教育部門		2,202.065 m ²
常設展示室	2 F	658.364 m ²
常設展示室	3 F	548.291 m ²
特別展示室	4 F	594.798 m ²
ラウンジ	4 F	93.674 m ²
図書スペース	1 F	86.350 m ²
講座室	1 F	142.218 m ²
研修・実習室	1 F	78.370 m ²
収蔵部門		1,256.230 m ²
収蔵庫①	B 2 F	243.290 m ²
収蔵庫①前室	B 2 F	38.880 m ²
収蔵庫②	B 1 F	282.170 m ²
収蔵庫③	B 1 F	384.496 m ²
収蔵庫②③前室	B 1 F	76.086 m ²
荷解室	1 F	231.308 m ²
研究部門		420.165 m ²
作業室	2 F	50.422 m ²
資料整理室	B 1 F	84.370 m ²
文献資料室	3 F	37.952 m ²
資料評価室	4 F	33.300 m ²
くん蒸室	B 1 F	43.070 m ²
スタジオ暗室	B 1 F	87.510 m ²
ビデオ編集室	B 1 F	16.882 m ²
第2会議室	4 F	37.952 m ²
第3会議室	3 F	28.707 m ²
プラネタリウム部門		1,714.282 m ²
客室（ドーム）	5 F～6 F	565.017 m ²
コズミックラウンジ	5 F	59.081 m ²
コズミックギャラリー	5 F	194.763 m ²
ブリーフィングルーム	5 F	59.326 m ²
空調機械室	5 F～6 F	836.095 m ²



管理・一般部門		4,554.366 m ²
事務室	3 F	105.059 m ²
事務室	2 F	60.464 m ²
第1会議室	2 F	37.001 m ²
ミュージアムショップ	1 F	28.723 m ²
警備室	1 F	20.812 m ²
中央監視室	B 2 F	44.064 m ²
設備機械室	B 2 F	486.190 m ²
電気室、発電機室		240.152 m ²

倉庫、展示備品室など 3,531.901 m²

・プラネタリウム仕様

ドーム径 18.5m 傾斜型（傾斜度 20度）

座席 144 席（遮音室 8 席）

光学式投映機 ケイロン 401

デジタル式投映システム パーチャリウムⅡ

全天周映画 可能

3 そらんぼ四日市

博物館と併設の四日市公害と環境未来館は、「そらんぼ四日市」の総称のもと、市民に親しまれ、本市のイメージを発信する一体感のある事業展開を図っている。

常設展示は、原始・古代から近世までの各時代の特徴を象徴する建物を原寸大で再現し、時代を体感できる展示として四日市公害と環境未来館の近・現代の展示につなげ、歴史の流れを理解してこれからの四日市を考える場としている。

プラネタリウムは、従来の「地球からみた宇宙」という視点から、「宇宙からみた地球、宇宙からみた四日市」という新たな視点で、地上目線では捉えることができない地球環境について投映し、四日市公害と環境未来館と連携した環境を考える場としての特色を持ち、市内外から多くの観覧者が訪れている。

博物館・プラネタリウムと四日市公害と環境未来館は、過去から現在そして未来へという時間軸と、四日市から日本、世界・地球そして宇宙へという空間軸を自在に交差させ、立ち位置や見方、考え方を変えることで、未来のまちづくりを市民一人一人が考えることができる場となることを目指している。

4 展示等事業

(1) 常設展

・時空街道

四日市のあゆみのうち、原始・古代から江戸時代までを博物館で展示し、明治以降は2階の四日市公舎と環境未来館で展示するため、両館の展示が一体的な時代の流れにあることを理解できるように、展示テーマを「四日市のまちの発展と人々の暮らしの変化」とした。

時空街道では、各時代を特徴づける原寸大の建物を再現し、観覧者自身が時代の雰囲気や、社会の変化の流れを体感できるような構成としている。映像や照明による一日の時間や季節の移り変わりを感じられるほか、スマートフォンやタブレット端末を利用した展示解説や、解説シート、ボランティアとの対話の中から得られる説明など、資料の理解を促す方法も選べ、何度訪れても学べる工夫をおこなっている。

・丹羽文雄記念室

文化勲章受章作家で、四日市市名誉市民の丹羽文雄(平成17年4月逝去)の足跡と業績を紹介している。丹羽作品の初版本や豪華本を始め、芸術家のための健康保険組合の創設、「文学者之墓」の建立など、文学者の社会的地位の向上に尽力し、日本文藝家協会理事長をながく務めた功績などを展示している。

また、二十数年にわたって丹羽が私費を投じて刊行した雑誌「文学者」の同人たちが集った丹羽邸応接間も再現している。

開館日数 255日 観覧者数 18,528人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月15日から5月18日まで臨時休館

(2) 特別展・企画展

① 「市制123周年記念 特別展 奇想天外 なぞなぞ絵解き 判じ絵! ~江戸時代からの挑戦状~」		
会 期	4月11日(土)から 6月7日(日)までの21日間 (当初予定50日間)	
観 覧 料	一般1,000円 高・大生800円	
観 覧 者 数	832人	
関 連 行 事	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため関連行事はすべて中止	
	4月12日(日)	連続講座「カレイなるヒラメきへの招待」 1. あサメ 廣瀬毅(当館副館長・学芸員)
	4月25日(土)	記念講演会「判じ絵あれこれ ~江戸の庶民と知恵くらべ~」

		岩崎均史(静岡市東海道広重美術館館長)
	5月5日(火・祝) 5月23日(土)	「判じ絵入門寺子屋ツアー」
	5月31日(日)	連続講座「カレイなるヒラメきへの招待」 2. フカメ 廣瀬毅(当館副館長・学芸員)

② 「市制123周年記念 特別展 戦後75年 無言館展 ~戦没画学生からのメッセージ~」		
会 期	7月18日(土)から9月6日(日)までの46日間	
観 覧 料	一般1,000円 高・大生800円	
入 館 者 数	4,974人	
関 連 行 事	7月18日(土)	記念講演会「戦火と画布-描かれた青春」 窪島誠一郎(無言館館主)
	8月2日(日) 8月9日(日) 8月21日(金)	ギャラリートーク 野口裕(当館職員)
	8月15日(土)	子どものための学習会 「平和について考えよう」 野口裕(当館職員)

③ 「市制123周年記念 特別展 2020イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」		
会 期	10月3日(土)から 11月1日(日)までの26日間	
観 覧 料	一般800円 高・大生600円	
観 覧 者 数	2,438人	
関 連 行 事	10月4日(日)	記念講演会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
	10月3日(土) 10月10日(土) 10月24日(土) 10月31日(土)	「きて!みて!さわって! ?ボローニャ展」 千田佑香(当館学芸員)、野口裕(当館職員)

④ 「市制 123 周年記念 企画展 昭和のくらし 昭和の風景」		
会 期	令和 3 年 1 月 2 日(土)から 2 月 28 日(日)まで 49 日間	
観 覧 料	一般 400 円 高・大生 300 円	
観 覧 者 数	4,800 人	
関連行事	2 月 11 日(木・祝)	「昭和のあそび」 野口裕(当館職員)

⑤ 共催展「第 62 回北勢地区高等学校美術展」		
会 期	令和 3 年 3 月 9 日(火)から 3 月 14 日(日) までの 6 日間	
観 覧 料	無 料	
観 覧 者 数	372 人	
関連行事	3 月 13 日(土)	特別企画「現代美 術家 山口総嗣氏 による講演会とワ ークショップ」 山口総嗣(現代美 術家)

(3) 学習支援展示・特別陳列

学習支援展示 観覧者数 6,678 人(2 年度分のみ)

名称	会期	場所
①大昔の四日市 一弥生時代と 古墳時代一	3 月 17 日(火) ～5 月 6 日(水・ 休) ※4 月 15 日(水) ～5 月 18 日(月) 臨時休館	白里亭
②四日市空襲と 戦時下のくらし	6 月 16 日(火) ～9 月 6 日(日)	白里亭、 3F ロビー、 2F 常設展一部
③大昔の四日市 一弥生時代と 古墳時代一	令和 3 年 3 月 16 日(火) ～5 月 5 日(水・ 祝)	白里亭

特別陳列 観覧者数 10,354 人

名称	会期	場所
①館蔵品展 I 新収蔵品展	5 月 16 日(土) ～6 月 7 日(日) ※5 月 16 日(土)～18 日(月) 臨時休館	白里亭
②館蔵品展 II 江戸時代の旅	9 月 15 日(火) ～10 月 18 日(日)	白里亭
③館蔵品展 III 萬古焼	10 月 24 日(土) ～12 月 6 日(日)	白里亭

④館蔵品展 IV お正月～丑年～	12 月 12 日(土)～ 令和 3 年 1 月 24 日(日)	白里亭
⑤館蔵品展 V ひな飾り	2 月 2 日(火) ～2 月 28 日(日)	白里亭

5 教育普及事業

(1) 子ども博物館教室

①ワークショップ(全 6 回、うち 1 回中止)

参加者数 97 人〔場所：講座室ほか〕

4 月 26 日(日)	はにわをつくろう	※新型コロナ ウイルス感染症 拡大防止の ため中止
7 月 5 日(日)	七夕かざり	野口裕 (当館職員)
7 月 23 日(木・ 祝)	紋切りうちわ(2 回実 施)	
12 月 13 日(日)	正月かざり	
令和 3 年 1 月 17 日(日)	むかしの道具を使って みよう	
2 月 21 日(日)	ひな祭り	

②ジュニア学芸員養成講座(全 4 回、うち 1 回中止)

参加者数 36 人〔場所：講座室ほか〕

5 月 10 日(日)	学芸員入門	※新型コロナ ウイルス感染症 拡大防止の ため中止
6 月 21 日(日)	四日市空襲を語り継ごう	野口裕 (当館職員)
7 月 26 日(日)	バックヤード探検	
令和 3 年 3 月 21 日(日)	銅鐸をつくろう	齋田明里 (当館職員) 野口裕 (当館職員) 森拓也(当館 学芸員) 小林功(当館 学芸員) 大塚圭剛(当 館学芸員)

③親と子のプチわーくしょっぷ(全 3 回)

参加者数 84 人〔場所：講座室〕

6 月 7 日(日)	自然素材でアート	野口裕 (当館職員)
8 月 23 日(日)	オリジナルうちわづくり	
11 月 1 日(日)	えのぐで遊ぼう	

(2) 一般向け講座

① 時空街道ツアー (全7回、うち2回中止)

参加者数 65 人 [場所: 時空街道]

5月4日 (月・祝)	私たちの暮らしと環境との関係を四日市から出発し、日本、世界、地球、宇宙に広げて考える。4がつく日曜・祝日に体感型常設展「時空街道」(四日市公害と環境未来館含む)及びプラネタリウム番組をボランティアが案内する「そらんぼ四日市」のコンセプトツアー。	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
5月24日(日)		
7月24日 (金・休)		
10月4日(日)		
令和3年 1月24日 (日)		
2月14日(日)		
3月14日(日)		
		博物館 ボランティア 野口裕 (当館職員)

② ミュージアムセミナー

「絵画史を彩る作家と名品」(全4回、全て中止)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

聴講者数 0 人 [場所: 講座室]

8月22日(土)	ルノワールと印象派	荒屋鋪透(中部大学人文学部教授)
9月19日(土)	シャガールとエコール・ド・パリ	深谷克典(名古屋市美術館副館長)
10月17日(土)	ダリとシュール・レアリズム	村松和明(おかざき世界子ども美術博物館副館長)
11月14日(土)	ピカソとキュビズム	塩津青夏(愛知県トリエンナーレ推進室学芸員)

③ 館長講座「日本美術の新しい見方」(全8回、うち2回中止)

参加者数 128 人 [場所: 講座室]

4月11日(土)	「風景画」の流れ	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
5月9日(土)	川合玉堂	
6月20日(土)	上村松園	
7月25日(土)	速水御舟	
12月12日(土)	前田青邨	
		吉田俊英 (当館館長)

令和3年 1月9日(土)	福田平八郎	吉田俊英 (当館館長)
2月13日(土)	池田遥邨	
3月27日(土)	東山魁夷	

④ 大人の社会科 (全4回、うち2回中止)

参加者数 13 人 [場所: 講座室ほか]

4月18日(土)	大人の勾玉	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
5月16日(土)	バックヤードツアー	
9月26日(土)	学芸員体験	廣瀬毅(当館副館長・学芸員)
令和3年 2月27日(土)	史料講読会 ～教科書の掲載史料から～	

⑤ 大人の学びなお史 (全4回)

参加者数 69 人 [場所: 講座室ほか]

9月6日(日)	ものの名前今昔	森拓也 (当館学芸員)
11月3日(火・祝)	江戸時代のウソ? ホント?	廣瀬毅(当館副館長・学芸員)
令和3年 1月24日(日)	どこがかわった!? 鎌倉・室町	小林功 (当館学芸員)
3月28日(日)	日記から読む大正時代 四日市の面影を探る	千田佑香(当館学芸員)

⑥ 丹羽文雄記念室」行事 (全5回、うち2回中止)

参加者数 18 人 [場所: 講座室]

4月19日(日)	丹羽文雄原作輪読会「厭がらせの年齢」	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
8月10日(月・祝)	絵本読み聞かせ	
11月14日(土)	原作映画上映会「薔薇合戦」	齋田明里(当館職員)、大塚圭剛(当館学芸員)
12月24日(木)	絵本読み聞かせ	千田佑香(当館学芸員)
令和3年 3月30日(火)	絵本読み聞かせ	森拓也 (当館学芸員)

⑦ いちへの散策よっかいち (全4回、全て中止)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

参加者数 0 人 [場所: 現地]

6月6日(土)	保々の歴史探訪	田中伸一(当)
---------	---------	---------

9月27日(日)	生桑・坂部探訪	館学芸員)
11月8日(日)	水沢の歴史探訪	
令和3年 2月20日(土)	采女城を登る	廣瀬毅(当館副館長・学芸員)

⑧ベビーカーDAY

幼児や赤ちゃんとおしゃべりしながら、時には泣いてしまっても周りを気にせず展覧会・常設展を観覧してもらえらるイベント。	4月19日(日)、5月17日(日)、6月21日(日)、7月19日(日)、8月16日(日)、9月20日(日)、10月18日(日)、11月15日(日)、令和3年1月17日(日)、2月21日(日)、3月21日(日)
	観覧者数 0人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためすべて中止。

⑨出前講座

(市内各所)

演題	回数	人数	講師
東海道と四日市宿	3	45	廣瀬毅 (当館副館長・学芸員)
伊勢参宮と四日市	1	17	
心を包む風呂敷	4	63	野口裕 (当館職員)
日本文化の「東西南北」	3	106	吉田俊英 (当館館長)
世間はアートで満ちている	2	57	
その他	2	60	
合計	15	348	
申込み受託後、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	9		

(3)実習・研修の受入

①博物館実習

8月25日(火)～9月4日(金)の内、土、日、休館日、を除いた8日間
7大学8人

②学校教員研修

月	内容	人数	担当
8月	社会体験研修	2人	野口裕 (当館職員)
7月	体験的博物館講座 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0人	
	計4日	2人	

③中学生の職業体験

月	校数	人数	担当
延0日	0校	0人	※希望校なし

④博物館ボランティア養成研修

9月26日(土)、10月10日(土)、11月7日(土)、11月28日(土)、12月5日(土)、令和3年1月18日(月)、2月1日(月)、2月15日(月) 全8回 参加 12人

(4)ボランティアとの協働

博物館ボランティア

登録者数 28人 (うち2年度登録者 12人)

延べ活動者数 824人

丹羽文雄記念室語り部

登録者数 7人

延べ活動者数 3人

古文書ボランティア

登録者数 8人

延べ活動者数 104人

6 資料収集保存事業

(単位：件) (令和3年3月末現在)

1	区 分	実物・標本	模 型 複 写
	人文学資料	(1)考古 (2)美術工芸 (3)民俗 (4)歴史 (5)文学	1,449 4,472 5,382 11,057 4,918
	計	27,278	129
2	区 分	実物・標本	模 型 複 写
	自然科学資料	(1)動物資料 (2)植物資料 (3)地学資料 (4)理工学資料 (5)天文資料 (6)その他の資料	0 3,272 129 0 7 1
	計	3,409	3

7 プラネタリウム放映事業

季節ごとに2種類(一般番組、ファミリー番組)の番組を放映した。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月10日から5月31日までプラネタリウムの放映および5階ゴズミックギャラリーの観覧を休止した(うち4月15日から5月18日は臨時休館)。また、6月2日からは座席を40席に限定して放映し、10月13日からは70席で放映した。

(1) 季節番組

<春番組>

①一般番組「HAYABUSA2 -REBORN-」 ②ファミリー番組「かいけつゾロリ ～ZZ (ダブルゼット) のひみつ～」 ③星空番組「12の星ものがたり・春 ～あなたの誕生日の星空は?～」	
放映期間	3月10日(火)～ 6月7日(日)
観覧者数	①145人 ②135人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3月10日から5月31日まで観覧休止。 ※③は3月31日まで

<夏番組>

①一般番組「君も名探偵 スポーツの祭典で宇宙を学ぶ」 ②ファミリー番組「名探偵コナン-探偵たちの星月夜-」	
放映期間	6月16日(火)～ 9月6日(日)
観覧者数	① 1,379人 ② 3,326人

※8月18日(火)から9月6日(日)までの13:05の回は、一般番組「君も名探偵」を夜間特別番組「ハナビリウム」に替えて放映した。

<秋番組>

①一般番組「サイエンス ZERO 奇跡の地球」 ②ファミリー番組「ごん/GON、THE LITTLE FOX」 ②ファミリー番組「市制123周年記念 あなたが選ぶもう一度見たいファミリー番組1・2・3 人気No3「ムーミン谷のオーロラ」 …11月3日(火・祝)～11月15日(日) 人気No2「かいけつゾロリ」 …11月17日(火)～11月29日(日) 人気No1「クレヨンしんちゃん」 …12月1日(火)～12月13日(日)	
放映期間	9月15日(火)～ 12月13日(日)
観覧者数	① 1,319人 ② 2,587人

※9月15日(火)から9月30日(水)までの13:05の回は、一般番組「サイエンス ZERO」を「ハナビリウム」に替えて放映した。

<冬番組>

①一般番組「懐メロで脳活 昭和音楽で紡ぐ宇宙開発」 ②ファミリー番組「ポラリス」	
放映期間	12月22日(火)～ 令和3年2月28日(日)
観覧者数	① 713人 ② 2,102人

<春番組>

①一般番組「重力～宇宙を支配する謎のチカラ」 ②ファミリー番組「秘密結社 鷹の爪 THE PLANETARIUM ～ブラブラ!ブラックホールのナゾ～」	
放映期間	令和3年3月9日(火)～ 6月6日(日)
観覧者数	① 478人 ② 1,120人 なお、観覧者数は、3月31日までの合計

※全ての季節番組に各1回字幕付き放映を実施
ファミリー番組「名探偵コナン」は字幕付き放映を2回実施した。

(2) 特別番組

①夜間特別番組 (毎週土曜日 18:20～19:15)

「花鳥風月 星ごよみ」	3月14日(土)～6月6日(土)
	観覧者数 32人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3月10日から5月31日まで観覧休止。
「ハナビリウム ～花火ってなんであるの?～」	6月20日(土)～9月5日(土)
	観覧者数 399人
「時を刻むこの星空 With DREAMS COME TRUE」	9月19日(土)～ 12月5日(土)
	観覧者数 486人
「To the GRAND UNIVERSE 大宇宙へ music by 久石 譲」	令和3年1月9日(土)～ 2月27日(土)
	観覧者数 376人
「億の星みち 季節★トコロ変ワレ バ…」	令和3年3月13日(土) ～6月6日(日)
	観覧者数 70人 ※観覧者数は、3月31日までの合計

※全ての夜間特別番組に各1回字幕付き放映を実施

②幼児番組

はじめてのプラネタリウム 「なないろどうわ プラネタリウム」	4月10日・17日・19日・24日 (金)・29日(水・祝)～5月6日 (水・休)・5月17日・6月21日・7 月19日・8月16日・9月20日・10 月18日・11月15日・令和3年1 月17日・2月21日・3月21日(日)
	観覧者数 0人 ※新型コロナウイルス感染症 拡大防止のためすべて中止。中 止の回はファミリー番組を投 映した。

③市制123周年記念学習番組

アースメッセージ ～かけがえのない 惑星(ほし)へ～	8月1日(土)～8月23日(日) 観覧者数 229人
----------------------------------	-------------------------------

④環境番組

時空街道ツアーex 宇宙から見た地球	5月4日(月・祝)・5月24日(日)・ 7月24日(金・祝)・10月4日 (日)・令和3年1月24日(日)・ 2月14日(日)・3月14日(日) 観覧者数 178人
-----------------------	--

※5月4日(月・祝)、5月24日(日)は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

⑤特別番組

①「ハナビリウム ～花火ってなんであるの?～」 ②「HAYABUSA 2-REBORN-」 ③「星よりも、遠くへ」	
放映期間	①8月18日(火)～9月6日(日)、9月15日(火) ～9月30日(水)の13:05の回 ②11月3日(火・祝)～12月13日(日)の13: 05の回 ③3月9日(火)～3月12日(金)の13:05の回、 3月13日(土)17:00の回
観覧者数	① 1,256人 ② 385人 ③ 201人

(3)学習投映(団体利用投映)

- ・ 保育園、幼稚園、認定こども園、小・中学校、高校等の団体対象(事前申込みが必要)
- ・ 季節の星座を中心に、年齢・学年に応じた、生解説による体験型の学習用プラネタリウム
- ・ 四日市公害と環境未来館と連携して、小学校5年生を対象に環境学習プログラムを投映

天体学習プログラム	64回	1,978人
環境学習プログラム	14回	453人
合計	78回	2,431人

<季節番組・学習投映の放映時刻>

平日	学習 9:50	学習 10:50	学習 13:15	一般 14:20	ファミリー 15:35	
土日祝 学校長期 休暇期間	一般 10:05	ファミリー 11:20	ファミリー 13:05	一般 14:20	ファミリー 15:35	土曜 夜間 18:20

※学習投映は環境学習は約30分間、天体学習は約45分
その他は入場も含めて約55分間

(4)プラネタリウムイベント

①宇宙塾

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためすべて中止

「宇宙へ ～H3ロケット開発の 現場から～」	6月20日(土) 18:20～20:00 岡田匡史 (JAXA H3ロケット プロジェ クトマネージャー)
「見つめるのは大地の 表情～先進光学衛星 「だいち3号」のミッ ション～」	7月11日(土) 18:20～20:00 度會英教 (JAXA 先進光学衛星だいち3 号 プロジェクトチーム)
「地下望遠鏡「KAGRA」 ではじめる重力波天 文学」	令和3年3月21日(土・祝) 18:20～20:00 苔山圭以子 (東京大学宇宙線研究所助教) 正田亜八香 (国立天文台重力波プロジェク ト 特任助教)

②特別企画

プラネタリウムコンサート 「お月見コンサート」	10月3日(土) 18:20～20:00 プラネットラブ 観覧者数 40人
プラネタリウムコンサート 「松井祐貴 アコースティッ ク・ギター・ライブ」	12月12日(土) 18:20～20:00 観覧者数 70人

(5)その他投映

- ① 研修・視察等に関する投映 0回 0人
- ② ふるさと納税者向け投映 0回 0人
②は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(6)その他視察 2回 3人(2団体)

※観覧者数としてカウントしない。

8 天文教育普及事業

移動天文車「きらら号」を使った観望会やコズミックスクールでの科学工作など各種の事業を実施し、幅広く天文の普及に努めた。

(1)移動天文車「きらら号」事業

大型天体望遠鏡を載せた移動天文車「きらら号」による星空観望会を天文ボランティアの方々とは協働で実施した。

① 派遣事業

要請により市内各地へ出動し、観望会を行った。

「きらら号」稼働状況（派遣事業のみ）	
稼働予定回数 16回 （実施：14回、中止時の天文教室：2回）	参加者数 924人 （中止時の天文教室参加者数 130人） ボランティア数 延べ56人

② 主催事業

「きらら号」稼働状況（主催事業のみ）	
稼働予定回数 16回 （実施：11回、天候不良のため中止：2回、コロナのため中止：3回）	参加者数 720人 ボランティア数 延べ72人

<主催観望会>

会場：市民公園（博物館前）

金星を見よう	4月25日(土) 19:30～21:00	新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止
春の大曲線をさがそう	5月23日(土) 19:30～21:00	
部分日食を見よう	6月21日(土) 16:00～17:30	
月を見よう	6月27日(土) 19:30～21:00	37人
月を見よう	7月25日(土) 19:30～21:00	天候不良の 為中止
木星、土星を見よう	8月22日(土) 19:00～20:30	15人
七夕の星たちを見よう （旧暦の七夕）	8月25日(火) 19:00～20:30	33人
月と木星、土星を見よう	9月26日(土) 18:30～20:00	58人
中秋の名月と木星、土星を見よう	10月1日(木) 19:00～20:30	110人
月と3惑星（木星・土星・火星）を見よう	10月24日(土) 18:30～20:00	154人
栗名月と3惑星（木星・土星・火星）を見よう	10月29日(木) 18:30～20:00	43人
月と3惑星（木星・土星・火星）を見よう	11月28日(土) 17:00～18:30	98人
月と火星を見よう	12月26日(土) 17:00～18:30	32人
月と火星を見よう	令和3年 1月23日(土) 18:00～19:30	天候不良の 為中止
満月と火星を見よう	2月27日(土) 18:00～20:30	93人
月と火星を見よう	3月27日(土) 19:00～20:30	47人

(2) 公開観望会（移動天文車「きらら号」出動なし）

ペルセウス座流星群と 夏の星空観望会	8月12日(水) 19:00～21:00 場所：伊坂ダム	167人
ふたご座流星群と 冬の星空観望会	12月13日(日) 19:00～21:00 場所：伊坂ダム	71人
全2回 参加者数合計		238人

(3) コズミックスクール

①お星さまをつくろう！	4月29日(水・祝)～5月6日 (水・休)11:00～12:30 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
②日食グラスを作って 欠けた太陽を見よう	6月21日(日) 13:00～15:00 (時間内に6回実施)
③天体望遠鏡を作って 月の観察をしよう	7月25日(土) 15:00～17:00 (時間内に6回実施)
全12回 参加者数合計 142人	

(4) 楠歴史民俗資料館「夜間特別開館」での工作

日食グラスを作ろう	5月30日(土)
	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(5) 夏季教職員研修講座（天文教育研修）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためすべて中止

授業に役立つ天文教室 （中学校編） ～子どもたちの主体性を 引き出す天文分野の指導の工夫～ （小・中学校教員対象）	8月24日(月)10:00～11:30 天文研究者 浅田 英夫
小学校における天文分野の指導の工夫～移動天文車きらら号を活用した授業に向けて～ （小・中学校教員対象）	8月24日(月)14:00～16:30 天文研究者 浅田 英夫

(6) 学校連携

例年、市内中学校1年生から3年生までを対象にプラネタリウムでの学習ができるように、学習参加券（無料観覧券）を配布しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため座席数が40席となっていることから配布を見送った。

JAXA コズミックカレッジ in 四日市「宇宙飛行士に挑戦」	8月1日(土)
	13:00～14:30(小学1～3年) 15:00～16:30(小学4～6年)
	元 JAXA 宇宙飛行士室長 柳川 孝二
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

(8) ガリレオ教室 (天文ボランティアとの協働)

7月12日(日)	木星と土星のひみつ
8月9日(日)	流星のひみつ
10月11日(日)	火星のひみつ
11月8日(日)	はやぶさ2の今
12月13日(日)	流星のひみつ
令和3年1月10日(日)	今年注目の天文現象
令和3年2月14日(日)	星の一生
令和3年3月14日(日)	重力ってナニ?
1日2回 全16回実施 参加者数合計 170人	

(9) 天文ボランティア支援事業

天文ボランティアが主体的に実施する事業を支援する。

- ① 天文ボランティア学習会 (全11回実施)
- ② 天文ボランティア主催観望会(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
- ③ 天文ボランティア工房 (全9回実施 参加者 261人)
- ④ 天文ボランティア養成講座

①2月7日(日)	ボランティア活動とは
②2月13日(土)	天文ボランティア活動の心得
③2月21日(日)	天文学入門
④2月28日(日)	天体望遠鏡と友達になろう
⑤3月7日(日)	天文ボランティアの具体的な活動について
参加者数 延べ31人	

9 開館時間等

開館時間 午前9時30分から午後5時まで

(ただし展覧会への入場は午後4時30分まで)

※毎週土曜日は夜間特別開館として1階・5階のみ、午後7時30分まで開館。

休館日 月曜日(休日の場合は翌平日)及び年末年始

(7) 四日市こども科学セミナー

(12/25～1/1)ただし、8月11日は開館

整備休館 6月8日(月)～15日(月)
9月7日(月)～14日(月)
12月14日(月)～21日(月)
令和3年3月1日(月)～8日(月)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月15日(水)～5月18日(月)までは臨時休館。

※令和2年3月10日(火)～5月31日(日)までプラネタリウムの放映及び5階コズミックギャラリーの観覧を休止。

※プラネタリウム再開に当たっては、6月2日(火)から座席数を40席に限定して放映。10月13日(火)からは70席で放映した。

※日本博物館協会策定のガイドラインを基に、展示室混雑時の入場制限、プラネタリウムの座席制限、1階エントランスの通行制限、館内のアルコール消毒、来館者の検温・手指消毒・連絡先の記入、COCOA及び安心みえるLINEの推奨を行った。

観覧料金

区分	博物館特別展示	プラネタリウム	プラネタリウム特別番組
一般	その都度定める額	550円	その都度定める額
高・大生		390円	
小・中生	無料	210円	

※有料20名以上の団体は2割引

※博物館常設展示は無料

施設利用

	9時30分～12時	13～17時	9時30分～17時
特別展示室 595㎡	—	—	33,000円
講座室 142㎡	8,800円	13,200円	22,000円

10 月別観覧者数

月	常設展		特別・企画展		プラネタリウム			月計
4月	12日	154	3日	46	0日	0回	0	200
5月	12日	189	12日	382	0日	0回	0	571
6月	19日	819	6日	404	19日	60回	880	2,103
7月	27日	2,171	12日	1,044	27日	120回	2,583	5,798
8月	28日	2,247	28日	2,442	28日	143回	3,064	7,753
9月	20日	1,597	6日	1,488	20日	81回	2,297	5,382
10月	27日	2,161	25日	2,098	27日	104回	2,063	6,322
11月	25日	2,226	1日	340	25日	90回	1,871	4,437
12月	15日	1,013	0日	0	15日	52回	1,122	2,135
3年1月	26日	1,827	26日	2,239	26日	105回	1,740	5,806
2月	24日	2,627	24日	2,561	24日	86回	1,906	7,094
3月	20日	1,497	0日	0	20日	76回	1,931	3,428
合計	255日	18,528	143日	13,044	231日	917回	19,457	51,029

※①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プラネタリウム投映休止4月1日～5月31日

②新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館4月15日～5月18日

[参考] 過去3年間の観覧者数

年度	常設展		特別・企画展		プラネタリウム		合計人数
元	285日	44,816人	161日	17,019人	266日	54,079人	115,914人
30	287日	50,689人	153日	13,027人	287日	63,389人	127,105人
29	292日	50,595人	169日	13,735人	293日	60,068人	124,398人

※令和元年度新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プラネタリウム投映休止令和2年3月10日～31日